

JARL コンテスト委員会が行った フィールドデーコンテスト日程変更への意見募集結果について

当委員会では、すでにご報告のとおり JARL NEWS2020 年夏号及び JARL Web コンテストページに掲載し、2020 年 7 月 1 日から 7 月 31 日までの間、JARL 主催フィールドデーコンテストの日程変更についての意見募集を行い、メールにて 69 名の方からご意見をいただきました。

その後、2020 年 10 月 17 日にコンテスト委員会を開催して、意見募集結果についての考察と当委員会の考え方について検討したので、その内容を報告いたします。

このたびの意見をいただいた会員と、意見募集にご協力いただいた皆様にお礼を申し上げます。

1. フィールドデーコンテストの開催日時について

当委員会では、69 名の方からの意見結果において、フィールドデーコンテスト開催日程について、反対 52 名・賛成 10 名となっていることから、開催日程の変更は行わないこととした。

猛暑対策として、開催時間内で必ず休憩時間を設ける方向ではとの意見もあったが、休憩時間帯が参加局によって異なってくることにより、審査体制も煩雑となることから休憩時間による対策は行わないこととした。

また、開催時間については、21 時から 15 時までの希望が多いことから、日程変更は行わず、現在の開催時間を「21 時から 15 時」に変更することとした。

21 時～15 時: 21 件 / 18 時～12 時: 5 件 / その他: 4 件

2. その他

今回の意見募集において、コンテスト全般についての意見を 44 名の方よりいただいた。

その意見の中において、今回、バンドプランの見直しが行われた 1.9MHz 帯について、コンテスト使用周波数帯への割り当てを希望する旨の意見が寄せられたため、当委員会では、バンドプランの策定にあたった JARL 周波数委員会や 1.9MHz 帯のユーザー数名の方から意見聴取を行い、またその結果をふまえて、委員会を開催するとともに、メーリングリストを活用し、検討を行った。

その結果、1.8MHz 帯でのコンテスト使用周波数帯の新規割り当てを行うこととし、理事会への規約の一部改正を提案することとした。

なお、1.9MHz 帯についても CW のコンテスト使用周波数帯としての割り当てについて検討したが、1.9MHz 帯 (1.9075–1.9125MHz) では周波数の追加等が行われておらず、現状の状況を勘案すると、同周波数帯では国内 QSO が多く行われており、コンテスト開催時には多くの混信等のトラブルが懸念されることから、1.9MHz 帯 (1.9075–1.9125MHz) のコンテスト使用周波数帯の割り当てについては見合わせることにした。

周波数帯	改正後(MHz)	改正前(MHz)
1.9MHz 帯	CW 1.801~1.820	
	AM/SSB 1.850~1.875	

コンテストのログ提出において、すべて電子ログでの提出との意見のある中、コンテスト参加者各位の協力により、現在は約 9 割の方が電子ログによる書類提出をいただいている。

しかし、より一層の電子化を進める観点からも、令和 3 年度から開催されるコンテストについては、紙ログによる書類提出の場合には、その交信局数を 100 局以下とすることとし、これまで当委員会の審査分科会メンバーによる手書きログの電子ログとしての入力作業の負担軽減をはかるほか、より一層の電子化を進めていくため、理事会への規約の一部改正の提案することとした。